

# 鈴木 潤 教授

---

役 職：公共政策プログラム（博士課程）副ディレクター

専門分野：科学技術政策、イノベーション経営

学 位：博士（学術）（東京大学）

略 歴：1984年京都大学理学部卒業、1984-1988年持田製薬株式会社研究員、1988-2005年財団法人未来工学研究所研究員・主任研究員・主席研究員、2002年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、2003年科学技術政策研究所客員研究官、2005-2006年東京大学先端科学技術研究センター特任教授、2005-2007年芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科教授、2007年経済産業研究所ファカルティフェロー、2007年本学教授。2009-2010年 Short-term Consultant, OECD/EAS.

## 1. 業績（A）

### （1）雑誌論文

#### ① 単 著

\* Jun SUZUKI, “Structural Modeling of the Value of Patent”, Research Policy, Vol.40, pp.986-1000, September 2011. (※)

#### ② 共 著

\* 松田幸彦、鈴木潤「(日本 MOT 学会による査読論文(2011-5)) 特許データを用いたインテルと TI の技術集中と知識移転事例の分析」『技術と経済』2011年10月号、42～49頁。(※)

### （2）その他

\* 鈴木潤、姜娟「2.6 太陽光発電イノベーションに関する実証研究及び政策含意」『日本の環境技術産業の優位性と国際競争力に関する分析・評価及びグリーン・イノベーション政策に関する研究－最終報告書－』、80～107頁、政策研究大学院大学(環境省委託研究)、2012年3月。

\* 鈴木潤「科学技術・イノベーション政策のエビデンス評価（公的ファンディング）に関する共同研究：CREST 受給者のネットワーク構造に関する研究」、GRIPS-JST 共同研究報告書、1～35頁、2012年3月。

\* 児玉文雄、鈴木潤、加納信吾「産業と技術の比較研究－エレクトロニクス産業と自動車産業－」、平成23年度・商工会館・調査研究事業・報告書、1～32頁、2012年3月。

\* Jun Suzuki, “Research Proposal: Technological Flexibility and Diversity in De-industrialization Process: What Happens to Inventors?” Workshop on “Is deindustrialization inevitable?” Paris, 21 March, 2012, Organized by EHES.

\* 鈴木潤、“イノベーション”関連の話題提供、科学技術政策研究所「データ・情報基盤に関する専門委員会」、2011年12月27日。

## 2. 業績（B）

\* Jun Suzuki, Discussant for session-3: データ基盤構築への挑戦：研究の最前線から、STI 政策のためのデータ基盤の構築に関する国際会議、科学技術政策研究所、2012年2月28日。

- \* 鈴木潤、「科学技術イノベーション政策の科学」構造化 検討準備会合、科学技術振興機構 研究開発戦略センター(JST-CRDS)、2011年8月5日。

### 3. 助成金による研究

- \* 平成23年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「産学官連携により誘発されるネットワーク追加性の実証研究」研究代表者
- \* 平成23年度 科学技術振興機構共同研究「科学技術・イノベーション政策のエビデンス評価(公的ファンディング)に関する研究」研究代表者
- \* 平成23年度 経済産業研究所「日本企業の研究開発の構造的特徴と今後の課題」研究分担者(研究代表者:長岡貞男)
- \* 平成23年度 環境省委託研究「日本の環境技術産業の優位性と国際競争力に関する分析・評価及びグリーン・イノベーション政策に関する研究」研究分担者(研究代表者:角南篤)
- \* 平成23年度 科学技術イノベーション政策における政策のための科学、人材育成総合拠点事業、研究分担者(代表者:大山達雄)

### 4. 教育

#### (1) 講義

- \* 技術革新と社会変貌(夏学期)  
上記科目のうち1コマ「イノベーション測定指標とデータベースの構築」の講義を担当した。
- \* 科学技術イノベーション政策へのイントロダクション(春学期)  
データと統計分析ツールを用いて、仮説を定量的に検証する方法論について講義と演習を行った。

#### (2) 演習

- \* 科学技術政策リサーチセミナーI(春学期、夏学期)  
研究計画・方法論等に関し、プレゼンテーションの演習を行った。

#### (3) 論文指導

- \* 科学技術政策プログラム:博士課程3名(主指導2名(うち1名学位取得)、副指導1名)
- \* 政策プロフェSSIONナルプログラム:博士課程1名(主指導)
- \* 公共政策プログラム:博士課程3名(主指導1名、副指導2名)

### 5. 管理・運営への関与

#### (1) 委員会

- \* 博士課程委員会委員

#### (2) タスクフォース

- \* キャンパスネットワーク構築委員会委員
- \* 科学技術イノベーション政策プログラム・構想タスクフォース委員:文部科学省の「科学技術イノベーション政策における政策のための科学」人材育成拠点の公募に関して、実質的な構想責任者として構想調書を作成し、補助金を獲得した。(平成37年度まで15年間、1億円/年)

#### (3) その他

- \* 科学技術政策プログラム・ディレクター代理

## 6. 社会的貢献（A）

### （1）他大学・研究所等における活動

#### ① 委員会等

- \* 文部科学省、研究開発評価推進委員会・委員：大学および独立行政法人研究機関の研究開発活動の評価をマネジメントにどのように活かすかを検討
- \* 科学技術政策研究所、大学発ベンチャー調査委員会・委員：大学発ベンチャーの実態調査および追跡調査の企画と実施アドバイス
- \* 科学技術政策研究所、科学技術指標に関する研究会・委員：NISTEPの「科学技術指標」編纂に関する助言および新たな指標の検討に関するアドバイス
- \* 科学技術政策研究所、データ・情報基盤に関する専門委員会・委員：科学技術イノベーション政策における政策のための科学の基盤データ整備に関する助言
- \* 特許庁委託調査（三菱化学テクノロジーサーチ）、特許出願動向調査（マクロ調査）委員会・委員：日米欧三極+ $\alpha$ の技術分野別特許出願動向等の調査に関する企画と実施アドバイス

#### ② その他

- \* 東京大学大学院 新領域創成科学研究科博士課程学位審査委員会・学外委員
- \* 芝浦工業大学 工学研究科博士課程学位審査委員会・学外委員
- \* 文部科学省 科学技術政策研究所・客員研究官

### （2）財団法人等における活動

#### 役員，委員会

- \* 財団法人 知的財産研究所 IIP パテントデータベース（IIP パテント DB）運営委員会・委員：研究用特許統計データベースの構築と維持に関する助言
- \* 財団法人 未来工学研究所 文部科学省委託「追跡評価の実施と活用に関する調査・分析」検討委員会・委員

### （3）学会等における活動

- \* 日本 MOT 学会 理事・副編集委員長
- \* 研究・技術計画学会 評議員・編集委員・業務委員
- \* 日本工学アカデミー 正会員

### （4）審議会等における活動

- \* 産業構造審議会産業技術分科会（経済産業省）臨時委員、2010年5回開催

## 7. 社会的貢献（B）

#### 講演会，座談会，会議出席

- \* GIST（GRIPS Innovation, Science and Technology Policy）セミナー（12回）の企画および司会

## 8. その他（特許、学会賞等の受賞など）

- \* GRIPS 平成23年度国際学術雑誌掲載奨励制度受賞  
論文名：Structural Modeling of the Value of Patent  
掲載雑誌：Research Policy40(7), pp986-1000[2011年5月]  
出版社：Elsevier

